



# News Letter

## ～10月23日は化学の日！～

一般社団法人日本化学工業協会（以下「日化協」）は、社会や化学産業を取り巻く環境の変化を捉え、国内外の関係機関等と連携して化学産業の健全な発展を図り、社会の持続的な成長に貢献することを目的に活動を行っています。

本News Letterでは、10月23日の“化学の日”を知っていただくとともに、化学産業が有用であること、私たちの身近にあり日々の生活を支えていること、さらに持続可能な社会の構築に向けて課題を解決するソリューションプロバイダーとして貢献していること等をご紹介します。

### 《コンテンツ》

- ◆ 10月23日は“化学の日”って知っていますか？
- ◆ “化学の日”主催・協賛イベントスケジュール
- ◆ トピック：カーボンニュートラル実現への化学産業の貢献
- ◆ 「子ども化学チャンネル」YouTubeで実験動画を配信中！

## 10月23日は“化学の日”って知っていますか？

10月23日の“化学の日”は、物質の基本単位である「1mol(モル)」に含まれる原子や分子の数が「 $6.02 \times 10^{23}$ 乗」であるというアボガドロ定数にちなんで、2013年10月に制定されました。

制定したのは、日本化学会、化学工学会、新化学技術推進協会、日化協の4団体です。化学および化学産業の魅力、社会への貢献などを広く知っていただきたいという想いのもと、10月23日を“化学の日”に、その日を含む月曜日から日曜日までの1週間を“化学週間”として制定しました。

また、“化学の日”および“化学週間”には、化学に関する様々なイベント等が行われています。日化協が参画する「夢・化学-21委員会」では、毎年“化学の日”にあわせて「子ども化学実験ショー」※を開催しています。

※※近年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中断している実験ショーに代わり、YouTubeに「子ども化学チャンネル」を開設し、化学実験動画の配信を開始。

世の中の物質はすべてとても小さな粒子からできています。  
化学では物質（粒子）をくっつけたり離したりするので、  
モルは物質を表すのに便利な単位として使用されています。

ニッカちゃん





## “化学の日” 主催・協賛イベントスケジュール

“化学の日”、“化学週間”には、小学生から一般の方までを対象とした様々なイベントを開催しています。後援を含めたイベントスケジュールをご紹介します。

イベント名	開催日	開催場所
化学への招待（島根大学）	10月3日（月）～ 10月30日（日）	オンライン
化学への招待（宮城地区）	10月8日（土）	東北大学大学院理学研究科 化学系学生実験棟
わくわく実験教室	10月9日（日）	はまぎんこども宇宙科学館
未来からの留学生－夢化学21 in Kagawa	10月9日（日）	香川大学幸町キャンパス
「化学の日」実験イベント ～不思議なカラーマジック！～	10月16日（日）	はまぎんこども宇宙科学館
化学への招待（岡山大学）	10月22日（土）	岡山大学理学部および工学部
なぜナニ化学クイズショー（仮）	11月3日（木）	はまぎんこども宇宙科学館
化学への招待（高知大学）	11月3日（木）	高知大学物部キャンパス
千葉大学 一日体験化学教室	11月6日（日）	千葉大学 工学部
サイエンスワールド2022（山口大学）	11月13日（日）	山口大学吉田キャンパス
千葉市科学館「化学月間2022」	10月23日（日）～ 11月27日（日）	千葉市科学館



ニッカちゃん

## トピック：カーボンニュートラル実現への化学産業の貢献

化学産業は常に時代の変化に対応し、新しい時代で求められるものを提供することができるソリューションプロバイダーとして、持続可能な社会の成長に貢献するイノベーション創出を推進・加速しています。

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、化学産業では製造時に使用する電力等の燃料を再生可能なエネルギーに転換する他、エネルギー利用の極小化に向けた製造プロセスの技術革新などによりCO2排出量の削減を目指しています。また、廃プラスチックのリサイクル、CO2の回収・利用（CCU）および人工光合成などの炭素循環による原料転換を図っています。

日化協は産官学と連携して化学産業における「エネルギー転換」と「原料転換」の取り組みなどを支援するとともに、化学製品・イノベーションが環境負荷低減に資することを発信していきます。



モル博士



## 「子ども化学チャンネル」YouTubeで実験動画を配信中！

「夢・化学-21」委員会\*は、動画共有サイトYouTubeに「子ども化学チャンネル」を開設し、化学実験の動画を配信しています。化学企業の研究者や化学の先生などが登場し、実験やクイズを行いながら、化学の不思議、おもしろさ、楽しさ、社会における役割などを紹介します。

「夢・化学-21」委員会は、化学を楽しく学べる体験型イベントとして、毎年8月に東京で「夏休み子ども化学実験ショー」、10月に関西地区で「化学の日子ども化学実験ショー」を開催しています。2020年以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催を中断していますが、実験ショーの再開が待たれる中、「子ども化学チャンネル」はオンライン開催で、化学企業・団体が趣向をこらした実験を順次公開してまいります。

～ミラクルケミカル 夢がくる～「子ども化学チャンネル」ぜひご覧ください！



\*「夢・化学-21」委員会構成団体：  
日本化学会、化学工学会、新化学技術推進協会、日本化学工業協会

## 日化協広報委員会 委員会社・団体一覧

わたしたち「日化協広報委員会」は、化学産業の有用性や信頼性に対する理解を促進するために、日化協の会員企業・団体をはじめ、アカデミアやメディアと連携しながら、さまざまな情報を発信するとともに、青少年向けの化学関連イベントの実施を通して、化学と化学産業のプレゼンス向上に取り組んでいます。

<委員会社・団体> (2022年10月現在、五十音順)

旭化成株式会社、AGC株式会社、花王株式会社、株式会社カネカ、昭和電工株式会社、信越化学工業株式会社、住友化学株式会社、積水化学工業株式会社、株式会社ダイセル、DIC株式会社、東ソー株式会社、日本化薬株式会社、株式会社日本触媒、富士フイルムホールディングス株式会社、三井化学株式会社、三菱ケミカルグループ株式会社、UBE株式会社、ライオン株式会社、塩ビ工業・環境協会、化成品工業協会、石油化学工業協会、日本石鹼洗剤工業会、日本ソーダ工業会

《本件に関するお問い合わせ先》  
一般社団法人日本化学工業協会 広報部 (TEL: 03-3297-2555)